



SEASIDE PARK

ひたち海浜公園から発信する旬な情報

国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

2016年8月31日

H28年度 VOL. 33



2016年8月31日撮影

台風10号「ライオンロック」に負けなかった“獅子のたてがみ”。ライオン同士の戦い?の軍配はパンパスグラスに。

パンパスグラス見頃

夏から秋へバトンパス

初秋の風にたなびく

まるで
“獅子のたてがみ”

公園内ではリコリスやハギなどが花をつけ始め、秋の訪れを感じるようになりました。巨大なスキ「パンパスグラス」の穂も実り、現在見頃を迎えています。

『お化けスキ』の異名を持つこの植物の特徴は何と云っても草丈の高さ。大人の背丈を優に超えるその巨大な姿は圧巻。

キツネの尻尾や、ライオンのたてがみに似た、ふさふさの穂も魅力のひとつです。

毎年台風の時期と見頃の時期が重なることが多いパンパスグラス。風雨の影響を受けず無事に台風を乗り切りました。

台風一過の晴れ渡る空へ手を伸ばすように伸びる穂。雄大な初秋の風景がここにあります。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・浅沼

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

パンパスグラス

今年の

見頃時期

8月下旬～10月下旬

イネ科コルタデア属の多年草

別名:シロガネヨシ

原産地:南米(ブラジル・アルゼンチン)

花言葉:光輝

茂みを作る常緑のイネ科植物で、晩夏に銀白色の羽毛状の円錐花序(花穂)をつけます。高さは3mに達し、大きなものは4mにも及びます。名前の由来は、英名で南米の大草原(パンパス)に生えている草(グラス)という意味です。

公園全体で約 500 株あります。



パンパスグラスの穂は、観る時間帯によって色合いが変化します。午前中は朝の日差して白銀色(上)に、午後は夕日を受けて黄金色(右)に輝きます。

見頃

～パンパスグラスを辿って。サイクリングで行く、初秋めぐり～

2016年8月31日撮影



①ぴょんぴょんサークル

株数: 10か所40株

園内で一番背丈のあるパンパスグラスが並ぶ場所。近くによれば、その圧倒感に驚かされます。自転車でサークルを回れば、大観覧車やBMXコースなどを背景に、様々な秋風景をお楽しみいただけます。大観覧車からの上からの眺めもオススメです!

出始め



2014年9月14日撮影

②大草原北東側

株数: 49か所 200株

大草原に生えるパンパスグラスは、ぴょんぴょんサークルより1週間程度遅れて花穂をつけます。また、色違いの可愛い桃色の穂もご覧いただけます。大観覧車方向を見れば、パンパスグラスが立ち並び、広大な大草原の風景もオススメです。

見頃



2016年8月31日撮影

③常陸野、はまかぜサークル周辺

株数: 270株

H24春にサイクリングコース内の『はまかぜサークル』とその周辺に新たに270株を植栽しました。はまかぜサークルでは、赤黒色の穂をご覧いただけます。

自転車で巡ろう! パンパスグラスMAP



コキアなう

2016年8月31日撮影

ふわふわモコモコの緑葉コキアたちも台風を無事乗り切りました。これからもう少し大きくなった後、9月下旬～10月上旬頃より徐々に紅葉し始めます。コキアが魅せる色彩の変化に乞うご期待!



プレスリリース

次回予定

緑葉コキア
大きくなりました!